

最新型16列マルチスライスCT導入のお知らせ

当院では米国GE(ゼネラル・エレクトリック)社製最新16列マルチスライスCTを8月16日に導入します。(稼動予定は20日)

このCTでは細かく16断面が同時に撮影できるマルチスライス技術を用いています。

従来のCTと比べて撮影時間の大幅な短縮が可能となり、最高レベルの検査が行なえます。

また、最新被ばく低減技術を用いており安心して検査が受けられます。



米国GE社製 Brivo CT385

【最新CTの特長】

楽な検査

新規導入CTでは従来のCTと比べ、撮影速度が大幅に向上するため、息止めの時間が短くなります。また、従来は腕を上げて撮影する必要がありましたが、新規導入CTでは腕を下げたままでも検査が可能です。

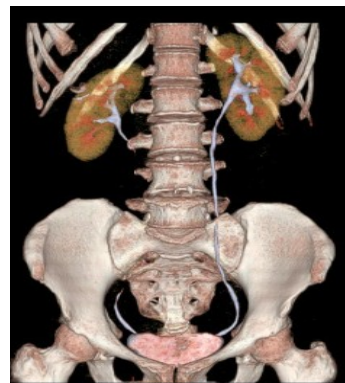
被ばく低減

最新の被ばく低減アルゴリズムを用いておりますので、従来のCTと比べ約半分の被ばく量で検査を受けることが可能です。

診断能向上

非常に細かいデータを高速で収集していくことにより、従来のCTと比べより小さな病変を発見することができます。また、3D画像も簡便に作成することが可能です。

尿路造影3D



腹部大動脈3D

